



令和8年7月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

令和8年3月13日

上場会社名 総合商研株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7850 URL https://www.shouken.co.jp
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）小林 直弘
 問合せ先責任者（役職名）取締役企画管理本部長（氏名）長岡 一人 (TEL) 011-780-5677
 半期報告書提出予定日 令和8年3月13日 配当支払開始予定日 令和8年4月16日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年7月期第2四半期（中間期）の連結業績（令和7年8月1日～令和8年1月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年7月期中間期	10,872	△3.4	937	△16.0	1,010	△11.5	696	△12.8
7年7月期中間期	11,256	△0.7	1,115	15.6	1,141	13.8	799	15.1

(注) 包括利益 8年7月期中間期 768百万円(△0.3%) 7年7月期中間期 770百万円(0.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
8年7月期中間期	232.34	—
7年7月期中間期	266.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
8年7月期中間期	10,382	3,882	37.0
7年7月期	7,982	3,173	39.3

(参考) 自己資本 8年7月期中間期 3,842百万円 7年7月期 3,138百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
7年7月期	—	10.00	—	20.00	30.00
8年7月期	—	10.00			
8年7月期(予想)			—	10.00	20.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 令和7年7月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 10円00銭

3. 令和8年7月期の連結業績予想（令和7年8月1日～令和8年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,300	0.4	355	1.1	435	0.8	335	4.8	111.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	8年7月期中間期	3,060,110株	7年7月期	3,060,110株
② 期末自己株式数	8年7月期中間期	60,722株	7年7月期	60,722株
③ 期中平均株式数 (中間期)	8年7月期中間期	2,999,388株	7年7月期中間期	2,999,433株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、個人消費の回復やインバウンド需要の増加により、景気が緩やかな回復基調を見せました。一方で、物価上昇や米国の政策動向、不安定な国際情勢の継続等による景気減退の懸念から、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

広告・印刷業界におきましては、紙媒体の需要減少や原材料価格の高騰が続く一方で、デジタルによる販促手法の需要が高まるとともに、その手法は多様化・複雑化しております。このような状況の中、当社グループは、「新たな価値の創出により社会課題を解決するクリエイティブカンパニー」として、長期ビジョンで示した事業戦略や人事・組織戦略を多角的に展開してまいりました。特に、デジタルやAIを活用した新しい商材・サービスの展開ならびに業務効率化を加速させております。

当中間連結会計期間の売上高につきましては、販促関連事業において、主要クライアントの新店オープンやセール企画が相次いだことで、チラシや店頭販促資材の制作、ISP(インスタプロモーション)およびBPO関連の受注が堅調に推移いたしました。また、カタログ制作業務の増加や、自治体からのWeb関連・広報誌等の案件を獲得するなど、継続して推進している事業領域の拡大が寄与し、同事業は増収となりました。一方、年賀関連事業におきましては、Webサイト経由の年賀状申込サービスに関する業務を新たに受託したものの、構造的な年賀状需要の縮小に伴い受注件数が落ち込みました。この結果、年賀関連事業の落ち込みが響き、全体の売上高は減少いたしました。

利益面におきましては、生成AIやセキュリティ対策への投資に加え、人材確保とエンゲージメント強化に向けた従業員の待遇向上など、人的資本への投資により人件費が増加いたしました。これらコストの増加や、主力の年賀関連事業の減収の影響により、全体として減益となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は10,872百万円(前年同期比383百万円減)となりました。また、営業利益は937百万円(前年同期比178百万円減)、経常利益は1,010百万円(前年同期比131百万円減)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は696百万円(前年同期比102百万円減)となりました。

当社グループの利益は、第1四半期連結会計期間が、年賀状印刷の資材・販売促進費等の先行支出により低下、第2四半期連結会計期間が、年賀状印刷の集中及び商業印刷の年末商戦の折込広告の受注増により増加、第3四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間が、年賀状印刷の固定費のみが発生することにより低下するという季節的変動があります。

なお、当社グループは「情報コミュニケーション事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は10,382百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,399百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が460百万円、年賀状印刷等の売上に係る受取手形及び売掛金が1,778百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は6,500百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,691百万円増加しました。これは主に、年賀状印刷に係る材料仕入等のため、支払手形及び買掛金が433百万円、短期借入金が1,000百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は3,882百万円となり、前連結会計年度末に比べ708百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が636百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和8年7月期の連結業績予想につきましては、令和7年9月12日付「令和7年7月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年7月31日)	当中間連結会計期間 (令和8年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,298,768	1,759,559
受取手形及び売掛金	1,294,889	3,073,627
商品及び製品	38,738	36,897
仕掛品	32,380	6,888
原材料及び貯蔵品	681,014	557,594
その他	139,431	360,605
貸倒引当金	△774	△650
流動資産合計	3,484,448	5,794,522
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,312,131	1,282,707
土地	837,441	837,441
その他(純額)	576,866	517,120
有形固定資産合計	2,726,439	2,637,269
無形固定資産		
その他	227,784	295,643
無形固定資産合計	227,784	295,643
投資その他の資産		
投資有価証券	961,266	1,069,360
関係会社株式	38,266	38,266
その他	560,161	563,130
貸倒引当金	△15,957	△15,942
投資その他の資産合計	1,543,738	1,654,816
固定資産合計	4,497,962	4,587,729
繰延資産		
社債発行費	362	241
繰延資産合計	362	241
資産合計	7,982,774	10,382,494

(単位:千円)

	前連結会計年度 (令和7年7月31日)	当中間連結会計期間 (令和8年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	976,037	1,409,805
短期借入金	-	1,000,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	1,014,084	926,084
未払法人税等	57,653	359,805
賞与引当金	32,978	33,922
その他	830,762	1,392,732
流動負債合計	2,931,515	5,142,350
固定負債		
社債	10,000	-
長期借入金	1,545,618	1,052,410
その他	322,013	305,423
固定負債合計	1,877,631	1,357,833
負債合計	4,809,146	6,500,183
純資産の部		
株主資本		
資本金	411,920	411,920
資本剰余金	481,185	481,185
利益剰余金	1,902,091	2,538,988
自己株式	△21,920	△21,920
株主資本合計	2,773,276	3,410,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	365,013	431,838
その他の包括利益累計額合計	365,013	431,838
非支配株主持分	35,337	40,298
純資産合計	3,173,627	3,882,310
負債純資産合計	7,982,774	10,382,494

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和6年8月1日 至 令和7年1月31日)	当中間連結会計期間 (自 令和7年8月1日 至 令和8年1月31日)
売上高	11,256,319	10,872,639
売上原価	7,563,175	7,182,700
売上総利益	3,693,144	3,689,938
販売費及び一般管理費		
運賃	733,388	697,281
給料及び手当	908,383	932,927
貸倒引当金繰入額	1,035	△124
賞与引当金繰入額	18,000	27,740
その他	917,016	1,094,804
販売費及び一般管理費合計	2,577,825	2,752,629
営業利益	1,115,318	937,309
営業外収益		
受取利息	110	610
受取配当金	10,514	7,966
受取賃貸料	9,112	9,066
作業くず売却益	6,038	6,377
受取手数料	12,252	55,878
貸倒引当金戻入額	-	13
その他	13,838	20,122
営業外収益合計	51,867	100,035
営業外費用		
支払利息	25,028	26,564
その他	363	160
営業外費用合計	25,392	26,725
経常利益	1,141,793	1,010,619
特別利益		
補助金収入	-	5,326
固定資産売却益	6,441	29
特別利益合計	6,441	5,356
特別損失		
固定資産除却損	264	0
固定資産圧縮損	-	5,326
特別損失合計	264	5,326
税金等調整前中間純利益	1,147,971	1,010,649
法人税、住民税及び事業税	367,664	334,662
法人税等調整額	△10,771	△25,859
法人税等合計	356,892	308,803
中間純利益	791,079	701,845
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	△8,135	4,960
親会社株主に帰属する中間純利益	799,215	696,885

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和6年8月1日 至 令和7年1月31日)	当中間連結会計期間 (自 令和7年8月1日 至 令和8年1月31日)
中間純利益	791,079	701,845
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,415	66,824
その他の包括利益合計	△20,415	66,824
中間包括利益	770,664	768,670
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	778,800	763,710
非支配株主に係る中間包括利益	△8,135	4,960

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和6年8月1日 至 令和7年1月31日)	当中間連結会計期間 (自 令和7年8月1日 至 令和8年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,147,971	1,010,649
減価償却費	172,722	175,117
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,180	△138
賞与引当金の増減額(△は減少)	81	943
受取利息及び受取配当金	△10,624	△8,577
支払利息	25,028	26,564
為替差損益(△は益)	53	△32
固定資産売却益	△6,441	△29
固定資産除却損	264	0
補助金収入	-	△5,326
固定資産圧縮損	-	5,326
売上債権の増減額(△は増加)	△1,327,037	△1,778,738
棚卸資産の増減額(△は増加)	32,102	150,752
仕入債務の増減額(△は減少)	362,480	433,768
未払消費税等の増減額(△は減少)	226,681	206,244
その他	277,007	237,859
小計	901,469	454,384
利息及び配当金の受取額	10,624	8,577
利息の支払額	△25,395	△26,228
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△105,872	△43,412
営業活動によるキャッシュ・フロー	780,827	393,320
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△33,797	△150,404
有形固定資産の売却による収入	6,471	-
無形固定資産の取得による支出	△47,622	△102,098
投資有価証券の取得による支出	△6,616	△7,035
投資有価証券の売却による収入	2,000	-
差入保証金の差入による支出	-	△5,403
補助金の受取額	-	5,326
その他	199	△470
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,366	△260,086
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,600,000	1,000,000
長期借入れによる収入	630,000	20,000
長期借入金の返済による支出	△828,894	△601,208
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△25,335	△21,642
配当金の支払額	△29,800	△59,624
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,335,969	327,525
現金及び現金同等物に係る換算差額	△53	32
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,037,376	460,791
現金及び現金同等物の期首残高	1,179,084	1,298,768
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,216,461	1,759,559

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 令和6年8月1日 至 令和7年1月31日)

当社グループは、「情報コミュニケーション事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当中間連結会計期間(自 令和7年8月1日 至 令和8年1月31日)

当社グループは、「情報コミュニケーション事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。